

令和 6年 6月

「泌尿器科領域疾患における背景因子、治療効果、予後等の解析を目的とした研究」

に対するご協力をお願い

研究責任者 公立福生病院

当院泌尿器科においては今日に至るまで、泌尿器科系領域（腎臓、副腎、尿管、膀胱、前立腺、精巣など）における疾患に対して、症状を緩和させる対症療法をはじめとして、手術療法（開腹手術、内視鏡手術など）、薬物治療（抗がん剤、分子標的薬、免疫療法など）や放射線療法など様々な治療を行って参りました。これらの治療法は患者様の病態を考慮した上で、疾患ごとの診療ガイドラインを参考にご提示しておりました。一方で、より良い治療を将来にわたって患者様にご提供していくために我々医療者には今後も絶えず治療成績の向上を目指す責務がございます。そのためには今日までの治療を見直し評価を行い、世界中の医療者の間で知見を共有し、人類一丸となってより良い医療を作り上げていくことが必要不可欠です。そこで、我々は当院にて治療を行わせて頂いた患者様に対して、研究の必要に応じてカルテを閲覧させて頂き、そのうえで必要に応じて患者様若しくはご家族に対して予後調査を行うことにより「疾患ごとの背景因子、治療効果、予後等」を解析させて頂き、その結果をもとにより良い治療を構築して参りたいと思っております。

研究の内容は患者様のカルテや、手術記録（ビデオ等を含む）を閲覧させて頂き、必要な項目を抽出し、上記のような解析を行うものです。そのため、患者様には治療費以外の余計な費用はかからず、研究のための追加の検査が実施されることはなく、一切のご負担はございません。必要項目の抽出の際には氏名、住所を含めた個人情報には匿名化し、第三者に漏れないように十分に配慮、管理をさせていただきます。研究によって得られた成果は学会や医学雑誌にて発表させていただくことがございます。その際も患者様のお名前、詳細な住所を含めた医学研究上必要とされない個人情報は公開されず、プライバシーの保護には十分配慮させていただきます。なお本研究を行うことの倫理的妥当性は、当院の倫理審査委員会にて個別の研究に対して審査されます。本研究に属する研究についての研究内容、研究目的の記載された個別の研究計画書は患者様にご希望がある場合、所定の手続きにて開示いたします。（詳細につきましては、主治医にご相談ください。）

もしも患者様のご自身の診療録等の情報を研究に利用することにご同意いただけない場合は下記お問い合わせ先、または主治医までお問い合わせください。研究上の情報から削除させていただきます。たとえ利用にご同意いただけない場合でも患者様には我々の提供可能な最高の治療をご提供いたしますので、不利益を被ることはございません。但し、すでに研究結果が論文等の形で公表されている場合には、その結果を訂正できませんのでご了承ください。

お問い合わせ先

公立福生病院 泌尿器科 042 (551) 1111

〒197-8511 東京都福生市加美平1丁目6-1